



平成21年度事業内容

1 ネパール事業

- ・エル・エンジェル校運営継続・給食
- ・図書増本・パソコン10台増設
- ・エル・エンジェル校生徒招聘
- ・サンデベシ校校舎ペンキ塗装
- ・ゴルメスワリー校栄養補給継続
- ・カトマンズにて3校合同競技大会継続
- ・3校生徒に通学カバン・文具支給
- ・ドリケル地区の学校に図書館新設
(シュリ・マンダリ・デビ校)

2 インド事業

- ・孤児院運営継続
- ・スリカクラム地区に孤児院建設
- ・パラオム村に診療所建設

3 国内事業

- ・エル・エンジェル校生徒国内滞在中のサポート
- ・バザー・街頭募金
- ・「ボランティア便り」作成・配布
- ・ハイチ大地震見舞い
- ・チリ大地震見舞い

皆様のご協力のおかげで上記の事業を行うことができました。心より感謝申し上げます。

3月を年度末にしておりますので収支報告は6月頃致します。

報酬を求めない奉仕は、他人を幸福にするのみならず、われわれ自身をも幸福にする。

マハトマ・ガンジー

☆新たな孤児院落成(インド)

独立行政法人郵便貯金・簡易生命保険管理機構より助成金を頂きアンドラプラデッシュ州スリカクラム地区に孤児院が完成しました。

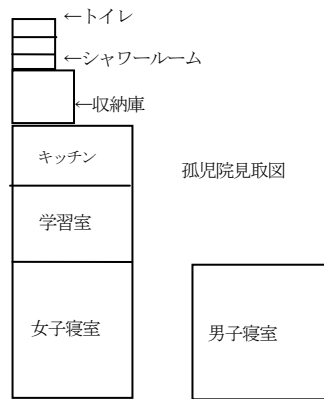
以前のビシヤカパトナムにおいての孤児院は隣接地にエイズの病院を建設する予定となりスリカクラムに移転しました。

エル・エンジェルチャイルドホームの新たな出発です。日本から二十一名のボランティアが参加し、完成を祝いました。

白地に淡いブルーのきれいな建物で子供達ははにかみながら私達を迎えてくれました。

現地の新聞七社にチャイルドホームのこと、エル・エンジェルボランティアの活動のことなどが紹介され、テレビにも放映され、私たちも観ることができました。

今後とも孤児支援をお願い申し上げるとともに皆様の御協力に深く感謝申し上げます。



大きな大きなプレゼント

みんなの思いのプレゼント

ボランティアのみなさんのたくさんの思いを持って、子供達に会ってきました。

開所記念にときれいなメロディーで天使が舞うカラクリ時計を持参しました。

どんな顔して喜ぶか、ワクワクしながらキャンディーやガムなどいろいろなお菓子を詰めました。また、男の子にはグローブ・ボール・野球帽などです。女の子は可愛いバックにリボンにポーチです。バトミントンや手作りの国旗のブローチもあります。

勉強道具もいっぱいです。地球儀にボールペンに鉛筆・ノート等々です。たくさんのおみやげはボランティアさんからの寄付です。かかえきれないほど、書ききれないほどの多くの方々のお心をいただき会ってきました。御協力ありがとうございました。



嬉しい買い物

子供達が何か欲しい物があるだろうかと思いつしよに買い物に行きました。混雑する町で私達をかばって道路側を歩いてくれたり、道を渡るとき、躊躇する私達の手をとって渡ってくれ、優しい心遣いをしてくれました。人のことが思いやれるほどに心にゆとりがで、優しさが自然に出ることにポランティアの皆様の心が伝わっている嬉しさを思いました。

子供達みんなに靴と靴下を、男の子はジーパンにシャツ、女の子はバンジヤミを買いました。男の子はジーパンを持って更衣室に入ったままなかなか出てきません。ジーパンが嬉しくっていつまでも鏡を眺めていたのでしょうか？女の子はそれぞれの好みがあり、私達が可愛いと思うものには反応せず各自でしっかり決めていました。少し大きなお姉さん達は布を選び、縫ってもらっていました。自分の意見があり、主張するまでに育ったことに嬉しさを感じました。夕方、ホテルの夕食を子供達と一緒にしました。みんなそれぞれにおめかしをして着て来ました。たくさんの歌を唄ってくれ、可愛い踊りを披露してくださいました。元気でガンバレ！心からそう思いました。

インドの国歌を歌ってくれ、私達は君が代そして、エル・エンジェルのお返しをしました。子供達も私達も楽しい時間でした。

シバ君のハム

シバ君十歳です。お父さんがいなく、お母さんと二人暮らしでしたが、お母さんが住み込みで働くことになりシバ君はエル・エンジェルホームに預けられました。毎晩お母さんが恋しくてベッドで泣いているそうです。ポランティアのみんながシバ・シバと愛情一杯で声を掛け、ようやく少し安心感が見えました。親がないということがどんなに寂しく悲しくそして不安なことか、どの子ども同じ思いをもって過ごしているかと思うと、胸が痛みます。悲しみを乗り越えるのは大変なことだけど前を向いて元気に頑張ってくださいと切に願います。

幸せのエコたわしと

模型飛行機作り

孤児院の子ども達の自立支援のため、何が出来るだろうか。集まる度話題にし、いつも考えていました。「技術があれば将来きつと役立つ」その思いから、第一歩としてかぎ針の技術を習得でき、なおかつ環境活動に貢献できるエコたわし作りを女の子に指導してきました。糸の持ち方から教えることは大変でしたがどの子どもも技術を習得しようと真剣に向き合う気持ち伝わってきました。賃金は直接渡すのではなく将来の

進学や自立のために積み立てていきます。

インドの孤児の作ったエコたわしをご希望の方は本部までご連絡ください。

男子には技術指導として模型飛行機の製作を指導してきました。風が強くなり飛びませんが、子ども達は何度も何度も繰り返し挑戦して、とても大喜びしていました。

☆診療所（インド）

ビジャカパトナム ガベラ・バラオム村に昨年十月に建設した診療所を訪ねました。

日本から、医者を目指す医学生が是非この診療所を見たいとの思いで一緒に参加してくれました。開所記念にからくり時計を持参し、待合室に掛けさせていただきました。

毎週日曜日に2名の医師がポランティアで町から通い、1日50人、一ヶ月で200名の患者を診察し、その診療費、薬代等は無料でやってくださっています。診察順の番号札をもらうために100人近い患者が詰めかけていました。村民はどんなに医師が来るのを待っておられたことか、必死の思いが伝わり、診療所ができて本当に良かったと思えました。

村民の方々から安心して暮らせると大変喜んでいただきました。

診療所を見学して

今回私は医学生として診療の見学を許可して頂きましたが、医療器具と言えは聴診器や血圧計程度で診療用のベッドもない状況で、会長はすぐベッド、医師用の机、椅子をそろえるよう指示していました。ここで目的は更なる検査の必要性の判断や風邪薬・鎮痛薬等の簡易な薬の処方などです。実際に、最近2人の患者さんの癌が発見されたとのことで、そのような場合も大きな病院を紹介する体制があるようです。

今後、救える命を見逃さないためにも、診察器具・簡易検査キット・薬等の充実をはかる必要があるように感じました。高度医療を受けられる日本であっても体調を崩せば不安になるものです。村の人々のよりどころであるこの診療所が健康のみならず、人々の安心へと繋がるものであることを願ってやみません。

耳の診察をしている医師



☆生徒招聘しょうへい

第五回目の生徒招聘です。目的は、平和を愛し、世界に貢献できる生徒の育成です。来日するのは成績優秀な男子二名・女子二名、特別枠にラマチョール村の男子生徒一名です。開校当時から里親としてお世話させていただいていたラマチョール村の生徒がなかなか成績が上位にならなくて、はがゆい思いをしておりまして、会長の配慮により特別枠を設

5月	曜	活動予定	宿泊先
12	水	関空着 12:30 着 → 広島	広島市国際青年会館
13	木	宮島 → マツダ自動車見学	広島市国際青年会館
14	金	原爆記念館 → 小田原	ホームステイ
15	土	小田原城 → 平塚 交流会 → ウェルカムパーティー	ホームステイ
16	日	科学未来館 → 東京タワー	ニューオータニイン東京
17	月	視察船 → 杏林大学医学部 附属病院見学	三井ガーデンホテル ラハイ・舞浜
18	火	ディズニールランド	三井ガーデンホテル ラハイ・舞浜
19	水	帰国 成田発 12:00	

けました。当時里親としてご支援くださった方々には思いもひとしおと思えます。私達にとっても、たいへん嬉しいことです。

日本行きを獲得するため生徒達は必死で勉強し、そのエネルギーがみんなを包み込んでいるそうです。たくさんの方が学べるよう私達ボランティアもしっかりサポートしたいと思います

昨年来日した生徒の感想

サントシュ イウジェル



僕は日本の衛生的な環境をみて大変驚きました。またこの訪問でたくさんの方の事を学びました。そしてそれ

は自分の人生の変化、社会変化、そして発展と、今後実を結んでいくでしょう。

日本人の文化、行動、礼儀正しさは世界中のどんな人々とも比較することは出来ません。日本人はとても賢く、美しい心をもっています。傲慢ではありません。これはネパール人に欠けている事だと思えます。ネパールの人々は他者を従えているという優越感を持ちたがりません。相手が自分より劣っていると知ると、自分が他の人々より優れている、勝っているというような気持ちになってしまうのです。

日本人はとても知的で勤勉・働き者だと思えます。日本の発展は全て、人々の昼夜の労働や勤勉の結果です。また日本人が自然の創造者だということを知りました。日本ではゴミを収集し、海の中に島を作り、そこに木々を植えます。これこそ日本人の知性と優秀さの現れでしょう。

世界的に公害・ゴミ処分の最良の方法だと思えます。日本は、適切な管理がされているため、道にはゴミ一つない美しい国になっているのです。帰国したら、僕たち、エルエンジェルグループはポカラの全ての町で清掃キャンペーンを行ないます。そしてそれを全国に広げていくのです。

緑があり清潔な環境のもとでのみ、健康で知的になれるのです。国や世界の為に何が出来るはずですか。科学的・技術的

に進歩をしなければなりません。そうすることで、人は幸せになり次の世代も安心して過ごすことが出来るでしょう。

僕が学んだ中で最も素晴らしいことは、日本人のもてなしの心とその文化です。僕は皆さんのような態度、姿勢をまず家族に向けて、それから社会、国に向けて行なっていくように思います。神様は、そんな僕の味方をしてくれるでしょう。

この旅で二十一世紀の科学的・技術的な進歩を見て、学ぶことができました。素晴らしい機会であり、僕の中に多くのものを残してくれました。「科学」という領域の中で、何か素晴らしいことを成し遂げたい、という強い思いが僕の心の中に沸き起こりました。そのために僕は必死で勉強をしていきたいと思えます。

ネパールの人々の状況・姿勢を、前向きにすること、それが今の僕の任務です。この旅を通して社会的発展という、切なる思いが僕の胸の中にわきあがっています。これらは、全てみなさまの途方もない援助と、親切のおかげです。皆さんの思いやりと親切、温かいもてなしの心を決して忘れません。そして色々なことを意識させて下さってありがとうございます。人生の全てのステップにおいて、出来る限りたくさんの方の良

い事をしていきます。本当にありがとうございます。

(抜粋)

ウェルカムパーティー

日時：15日(土) 18:00 から

場所：富士キッチン 0463-32-2238

平塚市見附町 15-1

平塚市民センター内

多くの方の参加をお待ちしております。

参加していただける方は5月10日ごろ

までに本部へ連絡をお願いいたします。

「ボランティアを行なうには資金が必要」そのために「募金は小額でも大歓迎」「携帯ストラップを身近な方に勧めてみませんか？」とお話を伺い大上段に構えずに、まずは会社の同僚に話してみました。「病気のお父さんを元気づけたい」「娘に食物の大切さを話しながら選んだ」などのお声と共にストラップを購入していただきました。

また、ご近所の方へのお札に差し上げたところ、趣旨にご賛同いただき「友達や娘も協力させて欲しいと言っている」とのありがたいお申し出があり、身近な所からボランティアの輪が広がりました。まるでストラップのクマさんが歩き出し、喜びを沢山運んで来てくれたようです。「自分に出来る事をやってみよう」との思いで始めましたが「自分にしか出来ない事を今までやり過ぎていた・・・」と反省しました。

さて次は、近所のこどもまわりとしたフリマ参加とマンション内のサークル活動の方へお話ししてみようと思案中です。春の訪れと共にワクワク楽しい毎日です。

支える会より

プレゼントに心を添えて

スイーツデコストラップとテレホンカード収集のチラシをプレゼントに添えませんか。可愛いスイーツデコストラップはとても喜ばれます。ストラップの売り上げ100円で3人の子ども達が牛乳とパンを食べられることをお伝えください。チラシにはネパールの子ども達の貧しいお弁当の写真が載っています。世界中に食べることでできない子どもがいる現実や、恵まれた日本に生まれたことを、食べ物を感じて食べることも多くを学ぶことができます。心にとっても大きな一生のプレゼントになるでしょう。

また、協会には前号でお知らせいたしました。デコストラップやミラーがあります。送料はかかってしまいますが、ご希望の方には送らせていただきますので、本部までお申し出ください。

雑誌の付録を集めています

今雑誌の付録がすごいのをご存知でしょうか。女性ファッション誌には有名デザイナーのバックやポーチが、男性誌にはプラモデルなどがついています。ところが売れ残った雑誌の付録は廃棄されてしまいます。これをネパールの子ども達のお土産にできればと思います。是非近くの本屋さんで廃棄するものを寄付ただけでないか、聞いてみていただけないでしょうか。よろしくお願い致します。



“共に助け合いたい”それが私たちの願いです。ご協力 よろしく願いいたします。

支援金振込先

郵便口座 口座名 特定非営利活動法人エル・エンジェル
記号 10290 口座番号 68107191
ゆうちょ銀行 口座名 特定非営利活動法人エル・エンジェル
店名 (028) 店番 (028) 普通預金 口座番号 6810719
三菱東京UFJ銀行 口座名 特定非営利活動法人エル・エンジェル国際ボランティア協会
海老名支店 (409) 普通預金 口座番号 0966597

～そよ風～

毎年、文具などを寄付してくださる中学校の教職員のみなさんが、バザーに協力してくださいました。感謝いたしております。学校全体でボランティアにご協力いただき、大変ありがたいと思います。

バザーの日程

5月8日(土) ぽっぱ町田

8時半より15時まで、短時間でも陳列・販売のお手伝いをしてくださる方も大歓迎です。
(担当 衛藤)

地震お見舞い

ハイチ地震、チリ地震に際し支援金を送らせていただきました。

お知らせ

ご希望の方にボランティア便りをメール配信いたします。経費も削減できますので、協会本部へお名前を明記の上メールをいただけますようお願いいたします。

編集後記

5月の生徒招聘に向け、楽しく準備のお手伝いをさせていただいています。今年はどうな子に会えるのか今から楽しみです。(k)